

株式会社メンバーズ 第30期定時株主総会

目次

開会宣言	1
出席株主数および議決権数の報告	2
監査報告	3
第30期事業報告・計算書類報告	3
決議事項	8
第1号議案 剰余金処分の件	8
第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）2名選任の件.....	9
第3号議案 監査等委員である取締役5名選任の件	9
議案採決	12

開会宣言

開会宣言

議長

代表取締役社長

高野 明彦



Members Co., Ltd.



代表取締役社長 高野（以下、高野）：おはようございます。代表取締役社長の高野でございます。株主の皆様には、ご多用のところ、ご出席くださいます、誠にありがとうございます。

当社定款第14条の定めによりまして、私が本総会の議長を務めさせていただきますので、宜しくお願い申し上げます。

それでは、ただいまより、株式会社メンバーズ第30期定時株主総会を開会いたします。

本総会の議事運営につきましては、議長である私の指示に従っていただきますよう、ご出席の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

本日の会議の目的事項は、招集ご通知に記載のとおりでございますが、まず、報告事項のご報告を行い、引き続き、本日の決議事項を一括して上程し、ご説明させていただいた上で、ご審議をお願いすることといたしたいと存じます。その後、各決議事項について採決させていただく方法で議事を進めたいと存じますが、ご異議はございませんでしょうか。

特にご異議は無いようでございますので、賛成多数とみなし、ただいま申し上げました方法で進行させていただきます。

出席株主数および議決権数の報告

出席株主数および 議決権数の報告



Members Co., Ltd.



それでは、本総会のご出席株主数、議決権数等をご報告申し上げます。

本総会において議決権を有する株主数は、4,559名、その議決権数は 127,389 個でございます。

ただ今までにご出席の株主様は、議決権行使書をご提出くださいました株主様を含めまして 1,415名、その議決権数は 98,355個でございます。

以上の結果より、本総会の全議案の決議に必要な定足数を満たしておりますことをご報告申し上げます。

監査報告

それでは、報告および議案の付議に先立ちまして、甘粕監査等委員より監査報告をお願いいたします。甘粕さんよろしくお願いします。

監査等委員会より 監査報告

- ・ 独立監査人の監査報告書
招集ご通知43ページ～44ページ参照
- ・ 監査等委員会の監査報告
招集ご通知45ページ参照

Members Co., Ltd.



常勤監査等委員 甘粕（以下、甘粕）：監査等委員会委員長を務めております、常勤監査等委員の甘粕でございます。

監査の方法およびその内容、監査の結果につきましては、招集ご通知45ページに記載の監査報告書のとおりでございます。

会計監査人である監査法人アヴァンティアの監査報告書の内容も踏まえ、監査等委員会から指摘すべき事項はございません。

また、本総会に提出されています議案および書類の内容につきましても、いずれも法令および定款に適合しており、指摘すべき事項はございません。

以上、ご報告いたします。

第30期事業報告・計算書類報告

高野：それでは、報告事項につきましてご報告いたします。第30期事業報告、計算書類の内容についてご報告いたします。

計算書類

招集ご通知41ページ～42ページ参照

Members Co., Ltd.

9

事業報告につきましては招集ご通知の10ページから40ページ、計算書類につきましては招集ご通知の41ページから42ページに、それぞれ記載のとおりでございます。

【日本基準】第30期（2025年3月期）概況

- 当事業年度の日本基準に準拠した業績は、売上高22,329百万円（前期比9.1%増）、営業利益590百万円（同703.2%増）、経常利益598百万円（同835.7%増）、当期純利益420百万円（同357.1%増）。

（単位：百万円）	2024年3月期 （連結）	2025年3月期 （非連結）	前年同期比
売上高	20,464	22,329	+9.1%
営業利益	73	590	703.2%
（営業利益率）	0.36%	2.64%	+2.28pt
経常利益	63	598	835.7%
当期利益	92	420	357.1%

2024年11月の子会社合併により、2025年3月期 第3四半期から非連結に移行しているため、2024年3月期については連結の業績を比較情報として記載。
2025年3月期の計画も非連結に移行。

Members Co., Ltd.

10

第30期の日本基準に準拠した業績は、売上高は前期+9.1%の22,329百万円、営業利益は前期比+703.2%の590百万円、経常利益は前期比+835.7%の598百万円、当期純利益は+357.1%の420百万円となりました。

なお、参考情報として、これからご説明する数値は国際会計基準であるIFRSに準拠した数値を記載しております。当社は2024年11月1日を効力発生日として、当社の完全子会社である株式会社メンバーズエナジーを吸収合併したことに伴い、非連結決算に移行しました。

そのため、当期は組織再編後のIFRS個別決算の数値、比較情報は組織再編前の従来のIFRS連結決算の数値を掲載しておりますのでご承知おきください。

第30期（2025年3月期）概況

- 売上収益／付加価値売上高、営業利益ともに2025年2月公表の修正計画は達成。収益性は計画以上に順調に回復。
- 社員への還元として決算賞与を60百万円計上。決算賞与支給前の売上総利益率は前期比+0.2pt、決算賞与支給前営業利益は562百万円（営業利益率2.5%）。
- 中途採用費などコストコントロールの徹底により、事業規模を拡大しながらも販管費率▲2.1ptと抑制し、営業利益は前年同期比+451百万円の改善。2026年3月期以降の更なる収益性改善の道筋はついた。

(単位：百万円)	2024年3月期 (連結)	2025年3月期 (非連結)	前年同期比
売上収益	20,467	22,329	+9.1%
付加価値売上高	19,208	21,277	+10.8%
売上総利益	4,292	4,671	+8.8%
(売上総利益率)	21.0%	20.9%	▲0.1pt
販管費	4,263	4,168	▲2.2%
(販管費率)	20.8%	18.7%	▲2.1pt
営業利益	41	493	1082.0%
(営業利益率)	0.2%	2.2%	+2.0pt
税引前利益	136	472	246.1%
当期利益	126	349	176.5%

2024年11月の子会社合併により、2025年3月期 第3四半期から非連結に移行しているため、2024年3月期については連結の業績を比較情報として記載。
2025年3月期の計画も非連結に移行。

Members Co., Ltd.

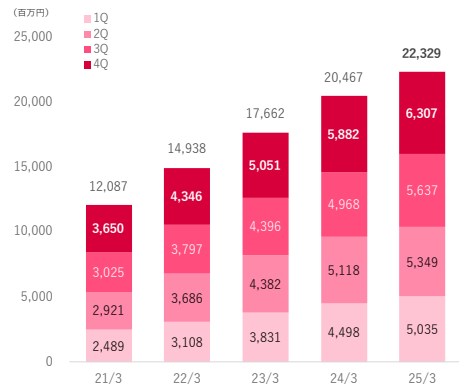
11

売上収益は前期比+9.1%の22,329百万円、売上から外部パートナー等の外注費を差し引いた付加価値売上高は前期比+10.8%の21,277百万円、と過去最高を更新することができました。

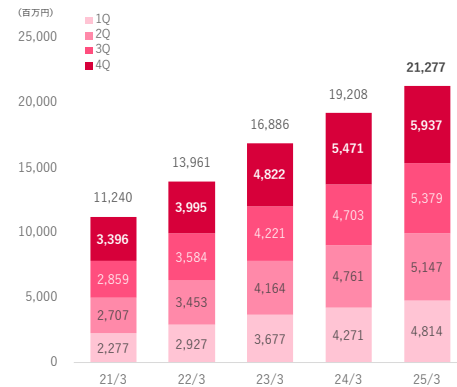
売上収益・付加価値売上高

- 売上収益：22,329百万円（前年同期比+9.1%）。付加価値売上高：21,277百万円（前年同期比+10.8%）
- 下期付加価値売上高成長率は+11.2%と上期（+10.3%）から改善。

売上収益（25/3 2Qまでは連結、25/3 3Q以降は非連結）



付加価値売上高（25/3 2Qまでは連結、25/3 3Q以降は非連結）



2024年11月の子会社合併により、2025年3月期 第3四半期から非連結に移行しているため、移行前については連結の業績を比較情報として記載。

Members Co., Ltd.

12

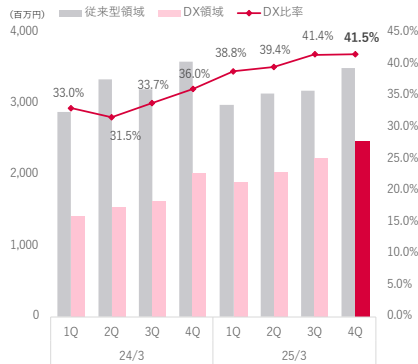
一方で、四半期単位の売上収益および付加価値売上高の推移についてはこのようになっています。

下期の付加価値売上高は+11.2%と、上期の付加価値売上高成長率10.3%から改善傾向であると考えております。

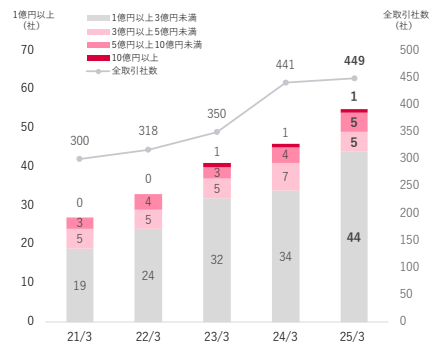
DX領域への転換/DGT顧客取引額の拡大

- 全付加価値売上高に占めるDX領域比率は**41.5%**(前年同期比+5.5pt)、**通期累計成長率は+30.8%**と順調に拡大。一方で従来型領域の成長は鈍化。成長性の高いDX領域への転換を更に加速させ、全社の成長率を引き上げを目指す。
- DGT上位50社の一社あたり付加価値売上高は前年同期比+1.8%。通期累計では**+6.7%**と順調に拡大。
- 4Q末時点の売上1億円以上取引社数は**55社**、前期末比**+9社**と大幅に増加。

付加価値売上高（領域別）



売上規模別取引社数

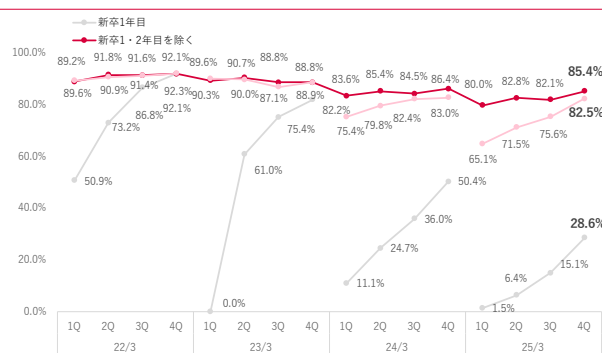


全付加価値売上高に占めるDX領域の比率は前年同期比5.5ポイント増の41.5%と拡大しており、通期累計成長率は前期比30.8%増と高成長を継続しております。高成長のDX領域比率の拡大に伴い、全社の売上成長率もさらに高められると考えております。また、既存顧客に対してDX領域のサービスをクロスセルすることで一社あたり売上の最大化に取り組んでおり、DGT上位50社の一社あたり付加価値売上高は通期累計で+6.7%と順調に拡大しております。従来主力であった大型Web運用の取引が縮小する一方で、DX領域のサービスを提供できている顧客との取引拡大は順調に進捗しております。

利益重視マネジメントへの転換：稼働率 向上

- 新卒1・2年目を除くDCの稼働率は85.4%(前Q比+3.3pt)。採用抑制により稼働率は改善傾向。
- 新卒2年目(2023年4月：585名入社)の稼働率は**82.5%**。目標としていた前年水準まで回復。
- 新卒1・2年目を除くDCの稼働率目標は通期平均85%以上。稼働率改善余地はまだあり、取り組みは継続。

稼働率（新卒1・2年目を除く／新卒2年目／新卒1年目）



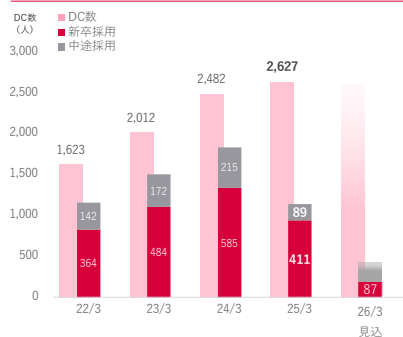
収益性の改善に向けて重点施策として取り組んだ稼働率の改善については、採用抑制により、第4四半期単体の新卒1・2年目を除くデジタルクリエイターの稼働率は第3四半期末比、+3.3ポイントの85.4%と改善しております。

稼働率はまだ改善の余地があるため、引き続き、通期平均稼働率85%以上を目指し、改善していきます。

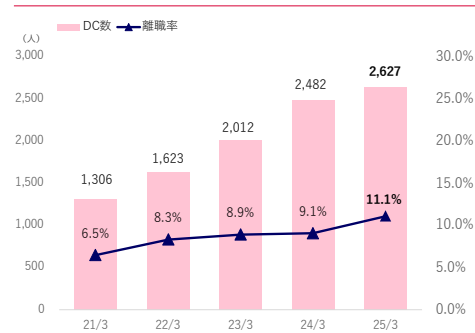
利益重視マネジメントへの転換：デジタルクリエイター数

- 稼働率が適正水準になるまで採用を抑制した結果、収益性は順調に回復。25年4月の新卒入社は87名。DC数は減少傾向だが、単価と稼働率改善により2026年3月期の収益性は大幅に回復する見込み。
- DC数は2,627名(前期末比+145名、+5.8%)。離職率は11.1%。未稼働者増加影響もあり、前年同期比+2.0ptと悪化

DC数/新卒・中途採用数



DC数/離職率



2024年11月の子会社合併により、2025年3月期 第3四半期から非連結に移行しているため、移行前については連結の業績を比較情報として記載。

Members Co., Ltd.

15

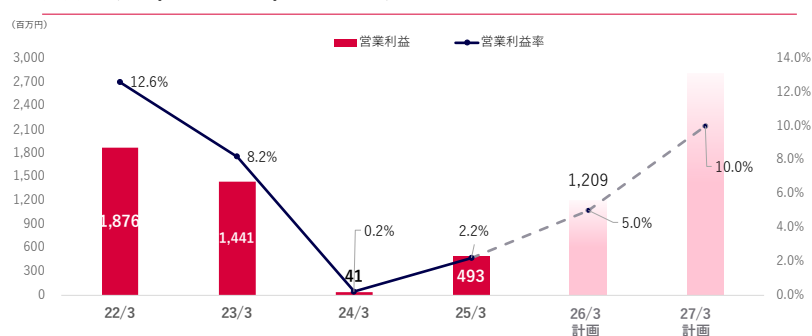
また、2025年3月末時点でデジタルクリエイターの数は一前期比145名増加の2,627名となっております。

前期から採用を抑制しており、その効果で今期の稼働率は大幅に改善見込みです。一方で低稼働が継続した影響もあり、離職率は前年同期比2ポイント悪化の11.1%と上昇しております。稼働率を高めると同時に、ミッションビジョンの浸透施策や賃上げなどによる、離職率の低下に取り組んでまいります。

利益重視マネジメントへの転換：高収益体質の確立

- 営業利益は通期累計493百万円（前年同期比+1,082.0%）。前期比+4.5億円と2期連続の減益から増益に転換。
- 4Q単独の売上総利益率は前年同水準だが、決算賞与支給前では27.4%と前年同期比+0.7pt。コストコントロールの徹底により累計では販管費率▲2.1pt。筋肉質な組織体制への転換は順調に進捗。

営業利益（25/3 2Qまでは連結、25/3 3Qおよび累計は非連結）



2024年11月の子会社合併により、2025年3月期 第3四半期から非連結に移行しているため、移行前については連結の業績を比較情報として記載。

Members Co., Ltd.

16

また中途採用の抑制などコストコントロールの徹底により販管費率は前期比-2.1ポイントと、筋肉質な組織体制への転換は順調に進捗しました。

これらの収益性改善の取り組みの結果、通期累計の営業利益は前期比+450百万円の493百万円と、それまでの2期連続の減益から増益に転換しました。

収益性の回復は当初の計画以上に進捗しており、今期計画の営業利益率5%および2027年3期営業利益率目標10%の実現性は高まっていると考えており、2027年3月期の営業利益は25億から30億円超と過去最高益の更新と同時に、顧客の内製型DXの伴走支援プロジェクトの獲得による高成長の事業を確立することを目指します。

今後の戦略の詳細につきましては、本総会後に予定しております「30周年の振り返りと今後の展望に関する説明会」でご説明させていただきますので、そちらでご質問をお受けしたいと存じます。

以上で第30期の事業報告、計算書類につきましてご報告申し上げます。

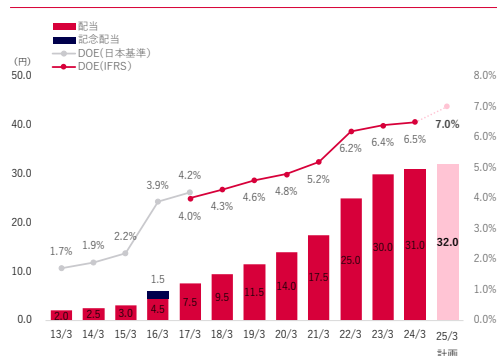
決議事項

第1号議案 剰余金処分の件

剰余金の配当（還元方針について）

- ・ 1株当たり配当金 32円
- ・ 配当総額 408,538,528円
- ・ 初配を含め13期連続増配

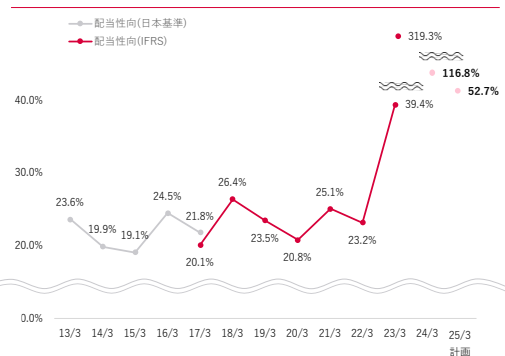
配当およびDOE



※ 当社は2017年1月1日付で普通株式1株につき、2株の株式分割を行っております
※ 2016年3月期までの配当金については、上記株式分割に伴う影響を加味し、選及修正を行った場合の金額となります。

Members Co., Ltd.

配当性向



19 [40]

第1号議案【剰余金処分の件】でございますが、

配当につきましては、基本方針として赤字に陥らない限り増配を継続するためDOE基準で5%以上となるよう配当をしております。第30期においては、当期利益は前期比増益と利益率の回復が見られております。

中期戦略の遂行が着実に進捗しており、今後も収益性の回復を実現できると考えているため、配当は当初予定から変更せず、前年比1円増配し32円といたしたく存じます。

これによりDOEは7.0%、配当性向は116.8%となります。配当性向は一時的な異常値であり、今後の目標は25%としております。

また初配を含め13期連続の増配となります。

第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）2名選任の件

取締役候補者のご紹介



剣持 忠 けんもち ただし **再任**

当社の創業者として長年にわたり強いリーダーシップを発揮しており、当社の経営において豊富な経験と実績を有しております。経歴を通じて培った豊富な経験による見識や人脈は、代表取締役兼会長執行役員として、当社のミッション・ビジョンの実現および収益性の改善に資するものであり、今後とも当社の大幅な企業価値向上に貢献する人材と判断し、引き続き取締役候補者といたしました。



高野 明彦 たかの あきひこ **再任**

銀行業務経験により財務・会計に関する知見を有し、当社において経営企画の要職を歴任した後、2011年より執行役員として、経営危機時の変革プロジェクトの推進、東証への上場およびVISION2020、2030等の推進に加え、デジタルクリエイター数の飛躍的拡大、革新的な働き方改革等、長年にわたり当社の企業価値向上をリードした実績を有しております。これらの専門知識・幅広い経験は、代表取締役兼社長執行役員として当社のミッション・ビジョンの実現、収益性の改善のためのマネジメントに資するとともに、当社が掲げる DX現場支援ナンバー1のポジションの確立、高成長・高収益の実現を強く推進することができる人材と判断しております。

Members Co., Ltd.

21 [41]

第2号議案

【監査等委員である取締役を除く取締役2名選任の件】でございますが、今株主総会終結の時をもって、取締役2名が任期満了となりますので、現任である取締役2名の選任をお願いしたいと存じます。

取締役候補者の略歴等の詳細は、招集ご通知の47ページから48ページのとおりでございますが、候補者2名は当社の経営に関して、長年にわたり豊富な経験と実績を有しております。候補者の一名として、私自身が、引き続き中期事業戦略を強力に推進し、収益性の改善および高成長事業の確立を進めてまいり所存です。なお、本議案は監査等委員会および任意の指名・報酬委員会の同意を得ております。

第3号議案 監査等委員である取締役5名選任の件

第3号議案【監査等委員である取締役5名選任の件】でございますが、本株主総会終結の時をもって、監査等委員である取締役5名が任期満了となります。つきましては、新任3名を含む監査等委員である取締役5名の選任をお願いしたいと存じます。

監査等委員である取締役5名の略歴等の詳細につきましては、招集ご通知の49ページから54ページのとおりでございます。なお、本議案は監査等委員会の同意を得ております。

取締役候補者のご紹介



安岡 美佳 やすおか みか 再任

社会におけるITを専門としたIT博士（デンマーク）として、北欧のデザイン手法および ITやIoTなどの先端技術をベースとした社会イノベーションを支援するプロジェクトについて多数の実績があり、同氏の見識は当社が掲げるVISION2030の達成およびCSV経営の実現に極めて有益であると考えております。同氏は独立した客観的な立場から、当社経営陣に対する監督を実効的に行う資質を備えた人物であり、引き続きそれらを当社の経営に反映していただくため、監査等委員である社外取締役候補者といたしました。



三宅 香 みやけ かほり 再任

流通大手企業における勤務経験、経営幹部としての実績に加え、日本気候リーダーズ・パートナーシップ（JCLP）共同代表として日本企業の脱炭素の取り組みをリードしており、大手金融機関における環境・社会貢献といったESG領域の責任者、専門家として多数の実績があります。同氏の見識は当社が掲げる VISION2030の達成およびCSV経営の実現に極めて有益であると考えております。同氏は独立した客観的な立場から、当社経営陣に対する監督を実効的に行う資質を備えた人物であり、引き続きそれらを当社の経営に反映していただくため、監査等委員である社外取締役候補者といたしました。

Members Co., Ltd.

23 [41]

安岡さま、三宅さまには引き続き当社の社外取締役 兼 監査等委員をお願いしたいと存じます。

ここで、新任の取締役候補者3名の紹介をいたします。

【新任】取締役候補者のご紹介

略歴、重要な兼職の状況および選任理由	
 おくむら たけひろ 奥村 武博 (1979年7月17日生)	略歴、重要な兼職 1998年4月 阪神タイガース 入団 2001年11月 阪神タイガース 現役引退 2002年11月 阪神タイガース 退団 2014年4月 優成監査法人（現太陽有限責任監査法人）入所 2017年6月 公認会計士登録 2017年10月 税理士法人オフィス921 株式会社オフィス921 入所 2019年6月 株式会社スポカチ設立 代表取締役（現任） 2024年5月 税理士登録 2025年1月 奥村武博公認会計士・税理士事務所 所長（現任）
	選任理由 公認会計士として会計・財務分野において豊富な知識と実績を有しております。加えて、各種団体の理事や委員を務めるなど、コーポレート・ガバナンスに関する知見も有しております。また、同氏はプロ野球選手から公認会計士へ転身した異色の経歴の持ち主でもあり、自身の経験を踏まえたキャリア形成に関する幅広い見識は、変化の激しい当社のビジネス環境におけるプロフェッショナル人材のキャリア形成においても、同氏の知見は極めて有益であると考えています。同氏は独立した客観的な立場から、当社経営陣に対する監督を実効的に行う資質を備えた人物であり、それらを当社の経営に反映していただくため、監査等委員である社外取締役候補者といたしました。

Members Co., Ltd.

24 [41]

新任取締役候補者の奥村 武博（おくむら たけひろ）さま

【新任】取締役候補者のご紹介

略歴、重要な兼職の状況および選任理由	
 ふくし ひろし 福士 博司 (1958年4月25日生)	略歴、重要な兼職 1984年4月 味の素株式会社 入社 2011年6月 同社 執行役員 2013年6月 同社 取締役常務執行役員 2013年6月 同社 バイオ・ファイン事業本部長 2015年6月 同社 取締役専務執行役員 2017年6月 同社 代表取締役 2019年6月 同社 取締役副社長執行役員 2019年6月 同社 Chief Digital Officer 2022年6月 東洋紡株式会社 社外取締役 (現任) 2022年6月 雪印メグミルク株式会社 社外取締役 (現任)
	選任理由 企業経営に関する深い知見と強力な変革リーダーシップをもって、パーパス経営ならびに人的資本経営、DX推進を通じて、大手企業において経営変革・組織変革をリードしてきた実績を有しております。大手企業を顧客に持つ当社において、それらの経験から得られた貴重な知見は、当社のミッション・ビジョン経営を加速させ、「DX現場支援で顧客と共に社会変革をリードする」というビジョンの実現と当社の持続的な企業価値の向上に極めて有益であると考えています。同氏は独立した客観的な立場から、当社経営陣に対する監督を実効的に行う資質を備えた人物であり、それらを当社の経営に反映していただくため、監査等委員である社外取締役候補者といたしました。

Members Co., Ltd.

25 [41]

続いて福士 博司（ふくし ひろし）さま

【新任】取締役候補者のご紹介

略歴、重要な兼職の状況および選任理由	
 いけてる なおき 池照 直樹 (1968年8月8日生)	略歴、重要な兼職 1992年4月 キヤノン株式会社 入社 1995年10月 日本コカ・コーラ株式会社 入社 1997年10月 日本オラクル株式会社 入社 2003年10月 株式会社ミスミ（現株式会社ミスミグループ本社） 入社 2010年6月 マイクロソフト・デベロップメント株式会社 入社 2012年6月 日本マイクロソフト株式会社 転籍 2014年9月 エノテカ株式会社 執行役員 2016年10月 ゆこゆこホールディング株式会社 CMO(Chief Marketing Officer) 2017年6月 同社 代表取締役社長執行役員 2019年7月 株式会社カインズ CDO(Chief Digital Officer) 2024年12月 日本ケンタッキー・フライド・チキン株式会社 常務執行役員 CDTO(Chief Digital Technology Officer) (現任)
	選任理由 IT/デジタル技術に関する高い専門性と、多様な業界におけるデジタル責任者、マーケティング責任者、企業経営の経験を有し、大手企業におけるDX推進の第一人者の一人として、デジタル戦略と企業成長を牽引しております。内製型のDX推進を通じて経営変革を成し遂げた経験および同氏の見識は、当社が掲げる「DX現場支援で顧客と共に社会変革をリードする」というビジョンの実現と当社の持続的な企業価値の向上に極めて有益であると考えております。同氏は独立した客観的な立場から、当社経営陣に対する監督を実効的に行う資質を備えた人物であり、それらを当社の経営に反映していただくため、監査等委員である社外取締役候補者といたしました。

Members Co., Ltd.

26 [41]

最後に池照 直樹（いけてる なおき）さまでございます

奥村さま、福士さま、池照さま、ありがとうございました。

新任取締役候補者の略歴、および専門性と経験等をまとめたスキルマトリックスを、招集ご通知の55ページに掲載しておりますのでご参照ください。

それでは株主様からの質問をお受けいたしたいと存じます。ご質問がある方は挙手をお願いします。

(株主様からの質問はございませんでした)

皆様、ただいまをもちまして、本日上程いたしました全ての議案に対するご審議を終了いたしました。これより各議案の採決に入りたいと存じます。

議案採決



議案採決

第1号議案 剰余金処分の件

第2号議案 取締役(監査等委員である取締役を除く。)2名選任の件

第3号議案 監査等委員である取締役5名選任の件

Members Co., Ltd.

28

それでは、第1号議案 【剰余金処分の件】の採決をいたします。

議決権行使書をご提出いただいた方を含め過半数のご賛同を得ましたので、本議案は原案どおり承認可決されました。

それでは、第2号議案

【監査等委員である取締役を除く取締役2名選任の件】の採決をいたします。

議決権行使書をご提出いただいた方を含め過半数のご賛同を得ましたので、本議案は原案どおり承認可決されました。

続いて、第3号議案

【監査等委員である取締役5名選任の件】の採決をいたします。

議決権行使書をご提出いただいた方を含め過半数のご賛同を得ましたので、本議案は原案どおり承認可決されました。

本日上程いたしました全ての議案に対し賛成可決されました。

以上をもちまして、本日の会議の目的事項はすべて終了いたしましたので、本総会は閉会といたします。